

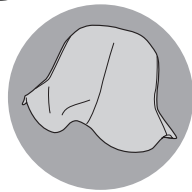
クイック帽子テンプレート〈ハット〉

作り方説明書

※この説明書は、製品とともに保管し、ご使用の際にはよくお読みください。

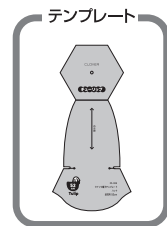
1 作りたい帽子を選び材料を準備する

※布の用尺には実際に使用する大きさの四方に1cmの余尺を設けています。

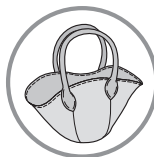


チューリップハット

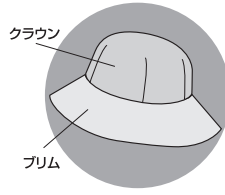
- 表布
 - 裏布
 - 接着芯
- 47×47cm



チューリップバッグ

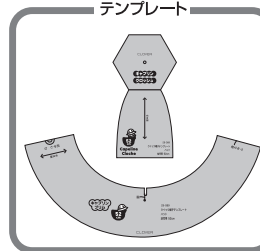


- 持ち手



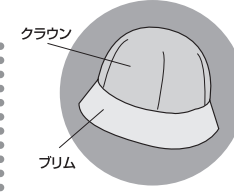
キャブリン

- 表布
 - 裏布
 - 接着芯
- 35×35cm



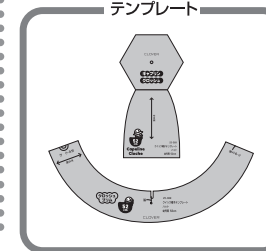
ブリム

- 表布
 - 裏布
 - 接着芯
 - サイズテープ
- 54cm



クロッシュ

- 表布
 - 裏布
 - 接着芯
- 35×35cm

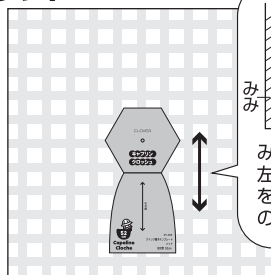


ブリム

- 表布
 - 裏布
 - 接着芯
 - サイズテープ
- 54cm

2 布に型が入るか確認する

〈クラウン〉

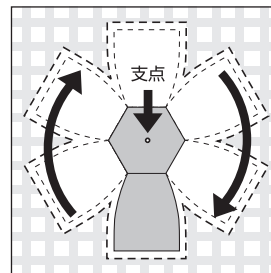


●布目の方向●



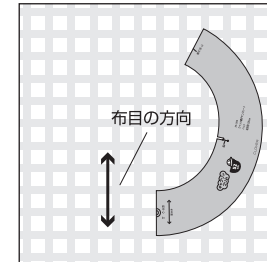
みみ(布幅の両端)を左右に見て、縦の方向をたて地と言い、布目の方向になります。

テンプレートの「布目線」と布目の方向を合わせて置く。テンプレートの穴を、裁断した布の中心に合わせ、(次へ→)

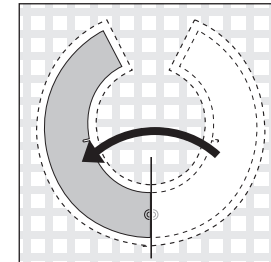


穴を支点にぐるりと一周回す。
縫いしろ1cmも見込んで型が収まるか確認する。

〈ブリム〉



テンプレートの「布目線」と布目の方向を合わせて置く。
(次へ→)



テンプレートの「わ」の印を中心にひっくり返し、縫いしろ1cmも見込んで型が収まるか確認する。

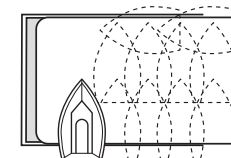
3 表布に接着芯を貼る (リバーシブルにする場合は、裏クラウンにも接着芯を貼ってください。)

表布の裏面と接着芯の接着面を合わせ、上から押さえるようにアイロンをあてる。
(ドライ・約10秒)

★接着芯に霧吹きをすると、熱が伝わりやすく、接着しやすくなります。



アイロンはすべらずに持ち上げ、すき間をあけないように移動させながらあてる。



※アイロンの温度は、布地や接着芯の適性温度に準じて設定してください。

3

表布に接着芯を貼る

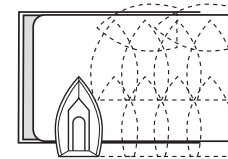
(リバーシブルにする場合は、裏クラウンにも接着芯を貼ってください。)

表布の裏面と接着芯の接着面を合わせ、
上から押さえるようにアイロンをあてる。
(ドライ・約10秒)

★接着芯に霧吹きをする
と、熱が伝わりやすく、
接着しやすくなります。



アイロンはすべ
らずに持ち上げ、
すき間をあけない
ように移動させな
がらあてる。



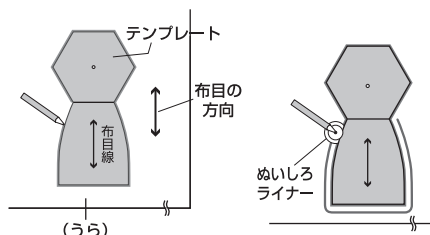
※アイロンの温度は、
布地や接着芯の適
性温度に準じて設
定してください。

4

帽子を仕立てる

※ - - - - - : 縫う線を表す。 - - - - - : 縫い終わった線を表す。 → : 縫う方向を表す。 ← : 返し縫いを表す。 — : 出来上がり線を表す。 — : 印つけの線を表す。 (うら) : 裏面を表す。 (おもて) : 表面を表す。

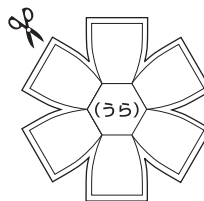
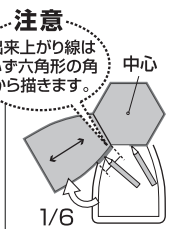
基本のクラウンの作り方



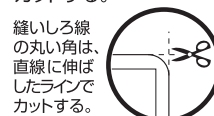
① 表布の裏面に接着芯を貼る。
「布目線」と布目の方向を
合わせ、布の中心にテン
プレートの穴がくるように置く。
テンプレートに沿って、出来
上がり線を描く。

② 付属の「ぬいしろライ
ナー」を使い縫いしろ
線を描く。

③ 六角形の部分がずれない
ようにしてテンプレートを
1/6回転させ、それぞれ
出来上がり線と縫いしろ
線を描いていく。
※2、3回目、5、6回目は「布目線」
と布目の方向が合いません。



④ 縫いしろ線に沿って
カットする。



帽子のサイズに
関わるので正確
に縫う

縫いしろ1箇所の1mm
内側を縫うと、頭回りサイズが2mm小さく、
1mm外側を縫うと、2mm大きくなります。
(6箇所全てだと1.2cmの差になります。)

豆知識

六角形の角付近はできる
だけ出来上がり線に沿って
きわを縫う

すそから六角形の角
までを縫う
縫い始めと縫い終わ
りは、返し縫いをする

ぎりぎりまで
切り込みを入れる

先の方は
片倒し

⑤ 待針で止め、立体にして
ミシンをかける。

この時点でかぶって、
サイズを確認しましょう。

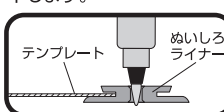
⑥ アイロンで縫いしろ
を割る。

◎裏クラウンも同様に作りします。
(裏クラウンには接着芯を貼りません。)

※リバーシブルにする場合は裏クラウンにも
接着芯を貼ってください。

縫いしろ線の描き方

テンプレートの縁に付属の
「ぬいしろライナー」をセッ
トします。



側面の溝にテンプレートを
はさみます。

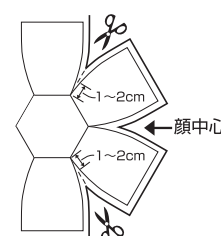
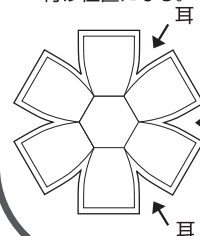


クロバー「水性チャコペン」
「布用シャープペンシル」
などのペン先を入れ、テン
プレートに沿って転がすよう
にパターンを描きます。

耳付き帽子にする場合

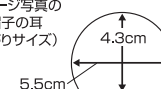
① 6つの角のうち、顔の中心
になる部分を決める。
顔の中心の両脇が、耳の
付け位置になる。

② 耳の付け位置の縫いしろに、
六角形の角から1~2cmを
残して切り込みを入れる。

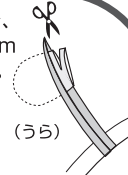


③ 好みの大きさ、かたちの耳を
作り、縫いしろにはさんで縫う。

例) パッケージ写真の
耳付き帽子の耳
(出来上がりサイズ)



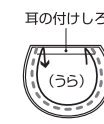
④ 耳の付けしろを、
裏面から約5mm
幅にカットする。



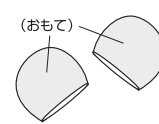
共布で作る耳の作り方



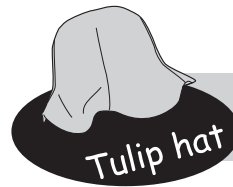
① 布を中表に合わせ、出来
上がりのサイズに1cmの
縫いしろをつけ裁断する。



② 耳の付けしろ以外を
出来上がり線で縫う。



③ 耳の付けしろから表に
返す。左右対称のもの
を2個作る。

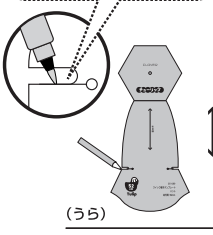


チューリップハットの作り方

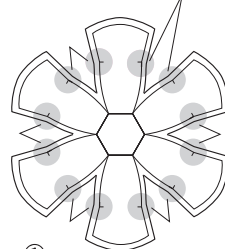
ブリムを付けない
デザインなので
手軽に作れます。



「チューリップ」テンプレートを使用

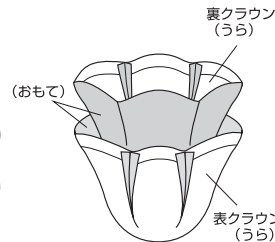


合印を合わせながら待針で止め、ミシンをかける

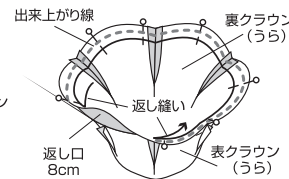


① 表布の裏面に接着芯を貼る。チューリップテンプレートで出来上がり線、縫いしろ線、合印を描く。クラウンを作る。

*クラウンの作り方は、説明書表面「基本のクラウンの作り方」参照



② 表クラウンの中に裏クラウンを中表に合わせて入れる。

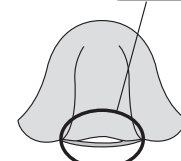
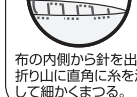


③ 各はぎ目位置を合わせ、縁回りを待針で止め、返し口を8cm残して出来上がり線に縫い合わせる。

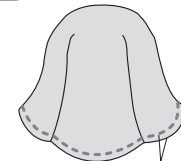
きれいに仕上げるコツ



「コの字とし」



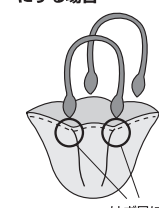
④ 返し口から表に返し、返し口の縫いしろを内側に折り込んで、まつ。



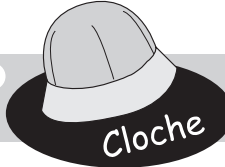
⑤ 縁回りに表からステッチをかける。



チューリップバッグにする場合



チューリップハットを逆さにして、好みの持ち手を付ける。



キャプリン／クロッシュの作り方

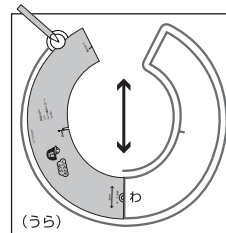
作り方が選べます

基本のブリムの作り方

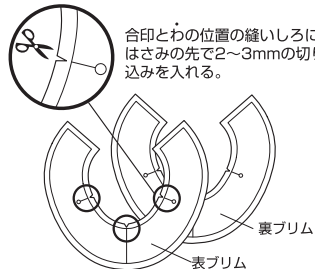
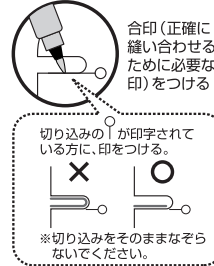
通常の作り方

リバーシブルの作り方

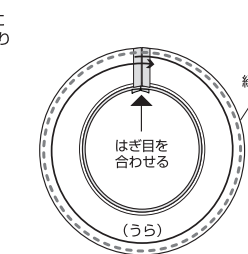
基本のブリムの作り方



① 表布の裏面に接着芯を貼る。ブリムテンプレートを使い、裏面に出来上がり線、縫いしろ線、合印を描く。
② (わ)の印を中心にひっくり返し左右対称につなげて描く。



② 表ブリム、裏ブリム、それぞれ1枚ずつ作る。
※裏ブリムには接着芯を貼りません。

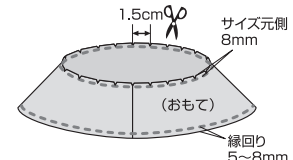


③ 表ブリムと裏ブリムを中表に合わせて、縁回りの出来上がり線を縫う。縫い終わりは縫い始めに2~3cm重ねる。

きれいに仕上げるコツ



アイロンで縫いしろを表ブリム側 (接着芯の貼ってある方) に倒し、縫いしろを5mm幅にカットする。



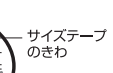
④ 表に返す。サイズ元 (頭回り) の布端から8mmの位置にミシンをかけ、縫いしろに約1.5cmの間隔で縫い目ギリギリまでの切り込みを入れる。縁回りに表からステッチをかける。

通常 (サイズテープを付ける) の作り方

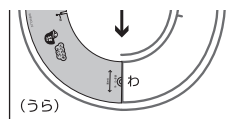
「キャプリン／クロッシュ」テンプレートを使用



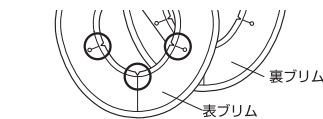
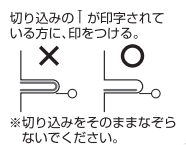
頭中心



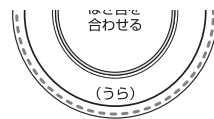
表クラウン



- ① 表布の裏面に接着芯を貼る。
プリムテンプレートを使い、裏面に出来上がり線、縫いしろ線、合印を描く。
② (わ)の印を中心にひっくり返し左右対称につなげて描く。



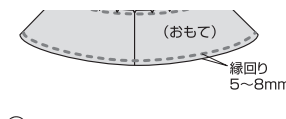
- ② 表プリム、裏プリム、それぞれ1枚ずつ作る。
※裏プリムには接着芯を貼りません。



- ③ 表プリムと裏プリムを中表に合わせ、縁回りの出来上がり線を縫う。
縫い終わりは縫い始めに2~3cm重ねる。



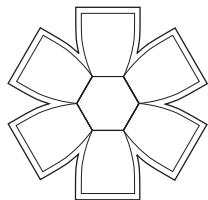
アイロンで縫いしろを表プリム側(接着芯の貼ってある方)に倒し、縫いしろを5mm幅にカットする。



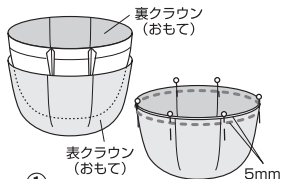
- ④ 表に返す。サイズ元(頭回り)の布端から8mmの位置にミシンをかけ、縫いしろに約1.5cmの間隔で縫い目ギリギリまでの切り込みを入れる。縁回りに表からステッチをかける。

通常(サイズテープを付ける)の作り方

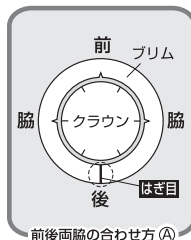
「キャブリン/クロッシュ」テンプレートを使用



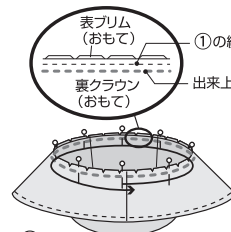
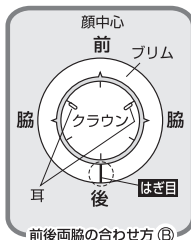
*クラウンの作り方は、説明書表面「基本のクラウンの作り方」参照



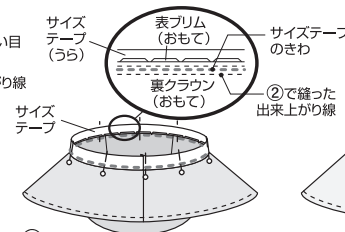
- ① 表クラウンの中に裏クラウンを外表に合わせて入れる。各はぎ目位置に合わせて、サイズ元(頭回り)を待針で止め、布端から5mmの位置にミシンをかける。



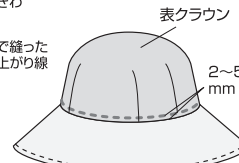
※耳付き帽子の場合は⑤の合わせ方で作る。



- ② クラウンとプリムを前後両脇を合わせながら待針で止め、サイズ元全体を出来上がり線で縫う。縫い終わりは縫い始めに2~3cm重ねる。



- ③ プリムのサイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、出来上がり線に合わせて待針で止める。サイズテープのきわにミシンをかける。
*下記「サイズテープの取り付け方」参照

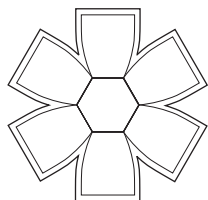


- ④ サイズテープを内側に折り、クラウン下端に表からステッチをかける。

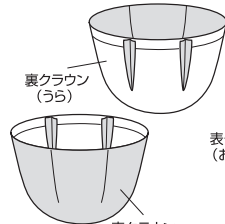
リバーシブルの作り方

※表、裏それぞれのクラウンに接着芯を貼ってください。

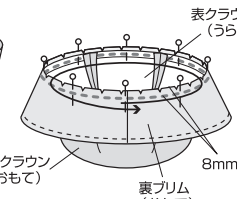
「キャブリン/クロッシュ」テンプレートを使用



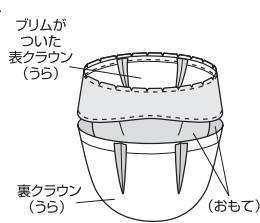
*クラウンの作り方は、説明書表面「基本のクラウンの作り方」参照



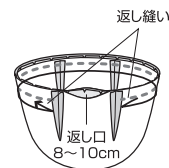
- ① 表布と裏布の裏面に接着芯を貼り、クラウンを作る。



- ② 表クラウンとプリムを前後両脇を合わせながら待針で止め、サイズ元(頭回り)を布端から8mmの位置で縫い合わせる。
*前後両脇の合わせ方は、上段「前後両脇の合わせ方④⑤」参照



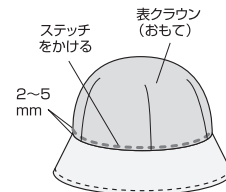
- ③ 裏クラウンの中に表クラウンをプリムごと中表に合わせて入れる。



- ④ 8~10cmの返し口を残してサイズ元全体を出来上がり線で縫う。返し口の両端は必ず返し縫いをする。

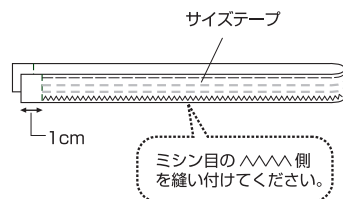


- ⑤ 返し口から表に返す。返し口の縫いしろを折り、プリムの縫いしろに待針で止め、まつて閉じる。

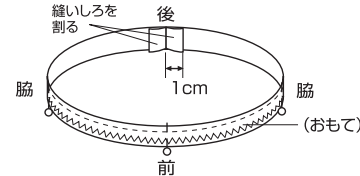


- ⑥ クラウン下端に表からステッチをかける。

サイズテープの取り付け方

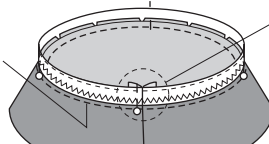


ミシン目の^^^^側を縫い付けてください。

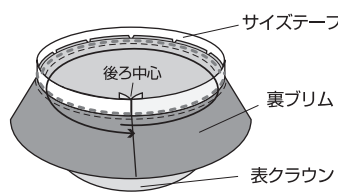


- ① サイズテープはサイズ元寸法(頭回りの出来上がり寸法)+2cmにカットし、1cmの縫いしろで縫い合わせ、輪にする。
輪をかぶってサイズがフィットするか確認をしましょう。
4等分になるように待針を打ち、前後両脇の合印にする。

プリムとクラウンを縫い合わせた縫い目



テープのはぎ目を後ろ中心に合わせる



- ② サイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、前後両脇の合印を合わせる。^^^^のステッチ側の端をクラウンとプリムを縫い合わせた縫い目(出来上がり線)に合わせて待針で止める。

- ③ 後ろ中心からスタートして、サイズテープのきわをぐりりと一周縫う。縫い終わりは縫い始めに2~3cm重ねて縫う。

グローバル株式会社

〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL.(06) 6978-2277

③ 本製品や使用説明書を無断で複製し配布することを禁じます。

050702